

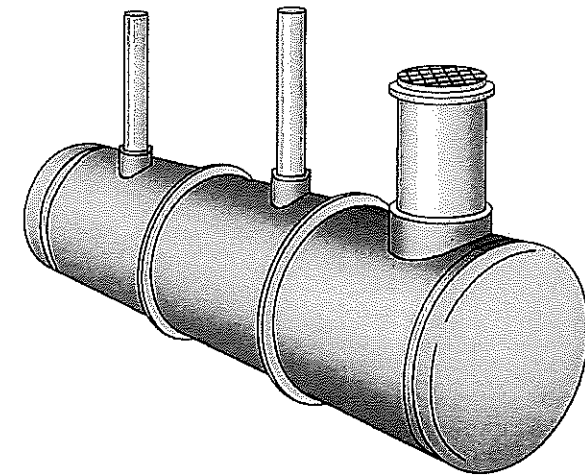


マエザワ連結タンク (簡易水洗専用便槽)

施工説明書

KF型 (斜め導入・直下方式)

- このたびは、マエザワ連結タンクをお買いあげいただき誠にありがとうございます。
- 施工に際しましては、この「施工説明書」をご覧ください正しい施工をお願い申し上げます。



お問い合わせ
QRコード・当社ホームページより最新の営業所一覧をご覧ください。
<http://www.maezawa-k.co.jp/>

施工順序

1. 部品の確認

マエザワ連結タンクの部品は別紙部品梱包表の通りは入っておりますので、部品梱包表と照合の上確認して下さい。
万一輸送途中の破損等ありましたら、最寄りの営業所までご連絡下さい。

2. 位置決め及び掘削

まず便器の位置及び槽本体の位置を決定し、穴掘りを行い大きさを確認して下さい。本体下側は施工後地盤のゆるみにより便槽が沈下しないように底は十分に突き固め、地耐力に見合った厚みでコンクリートを槽の全長・全幅以上の大きさに打設して傾斜のないよう、水平に仕上げして下さい。

3. 仮組み立て

- 1) 組立作業前に、槽の水平及び槽の中に異物が落ちていないことを確認して下さい。
- 2) 図-1のように導入管接続口にカラーを接続し、タンク用自在ソケット、導入管(VU100)、自在エルボを取り付け、長さ及び取付角度を確認し、合いマークを入れて下さい。
直下型の場合、タンク用自在ソケット、自在エルボは不要です。

- ※1 仮組立の場合、各接着部は接着剤を塗布した場合、仮組み立て時より深く入りまますのでご注意ください。
- ※2 タンク用自在ソケット、自在エルボは、振り角度 $30^{\circ} \pm 13^{\circ}$ ですので、それ以上に無理に曲げないで下さい。漏水の原因になります。また、必ずスリーブ側を上流にして配管して下さい。

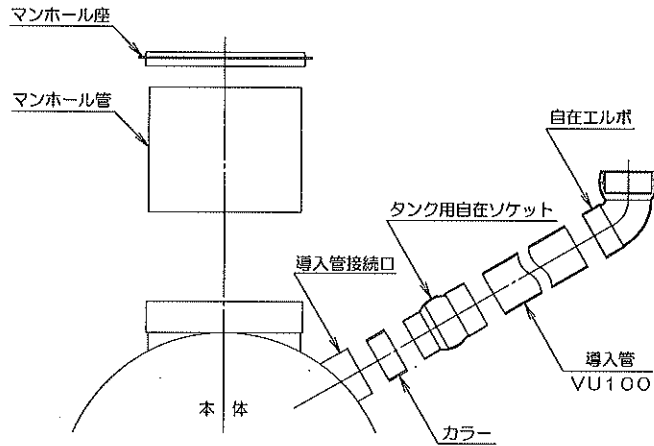


図-1

4. 接着作業

- 1) 接着部の汚れ、水分等は必ずウエス等できれいにふいて下さい。
- 2) 接着剤は刷毛で両側に塗布して下さい。
※塩ビ用接着剤をご使用下さい。
- 3) タンク用自在ソケット、自在エルボのA部はシリコン等で全周確実に目止めを行ってください。（図-2）

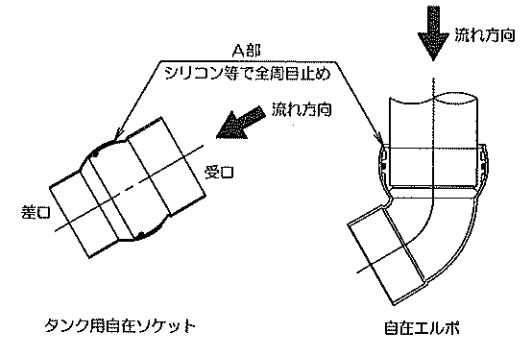


図-2

5. 埋め戻し作業

各接着部が完全に固まった後、本体の中に半分程度まで水を入れ安定させて下さい。その後山砂等を用いて丁寧に埋め戻して下さい。大きな石木片等がありましたら取り除いて下さい。また、本体下方にも土が十分に充填する様水締めを行って下さい。

6. マンホール周囲のコンクリート施工
マンホール管の周囲をマンホール座の高さに合わせて、コンクリートを打設して下さい。G.Lから10cm程度の厚さでマンホール管とマンホール座を確実に固定し、雨水の流入が無いようにして下さい。（図-3）

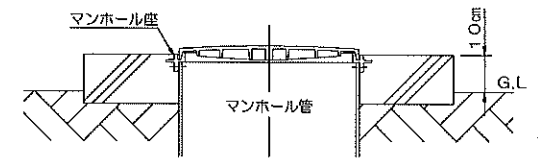


図-3

7. 設置後の保護

設置後基礎工事、建物工事等の工事がある場合は、槽が埋設済みであることを表示して、他の工事（基礎打設時の過荷重、重量車輛の通過等）による破損等ないように配慮して下さい。マンホール蓋と座は押し回すとロックして幼児等の落下防止になりますので、必ずロックした状態にしておいてください。